若者のふくしま県北魅力体験事業実施業務委託 公募型企画プロポーザルにおける企画提案書作成要領

1 目的

この作成要領は、福島県県北地方振興局が実施する「若者のふくしま県北魅力体験事業 実施業務委託」に係る委託契約候補者の決定に関し、公募型企画プロポーザル(以下「プロポーザル」という。)に参加する者(以下「プロポーザル参加者」という。)が企画提案 書等を作成するために必要な事項を定める。

2 提出する書類

プロポーザル参加者は、次の(1)から(6)に定める書類を提出すること。

(1) 企画提案書

ア 提出様式等

任意様式とする。ただし、表紙を除き、日本工業規格A4版20ページ以内とすること。

イ 記載内容

以下の内容を具体的に提案すること。

(ア) 事業名称

(イ) 事業の企画内容

- ・ 管内8市町村を対象として、首都圏在住の本県出身者(20~30代)や本県へ移住を検討している方等を対象に県北の魅力や暮らし・働き方を体験し、地域プレーヤーとの交流の機会を設ける2泊3日の体験ツアー内容(3コース分)を記載すること。
- ・ 体験先の詳細や地域プレーヤーのプロフィール、これまで取り組んできたこと、 選定の理由を記載すること。
- ※業務委託契約締結後に福島県と協議の上決定するため、企画提案書の提出時に予め体験候補先や地域プレーヤー候補者から了解を得る必要はない。
- ・ 管内在住の大学生がスタッフとして運営側から参加し、体験ツアーの企画・立 案に若者の視点を反映させる仕組みを記載すること。
- ・ 管内在住の大学生が体験ツアーにスタッフとして同行し、地域の魅力に触れて もらうとともに、地域プレーヤーとして活躍している若者との交流機会を設ける 仕組みを記載すること。

(ウ) 参加者募集の広報

体験ツアー及び管内在住の大学生の参加者確保に向けた効果的な広報・周知方法について記載すること。

(エ) アンケート実施方法・内容

参加したきっかけや感想等に係るアンケートの内容や実施方法について記載する

こと。※アンケートの内容については、福島県と協議の上決定する。

- (オ) 実施結果の取りまとめ方法
- (カ)業務の運営体制(事業実施に係る人員配置等)
- (キ)全体スケジュール(工程表)
- (ク) 類似業務実績
- (ケ) その他企画提案に必要な情報及び上記以外で本事業の目的達成のために効果的な 取組内容

(2) 事業費積算内訳書

任意様式とする。ただし、日本工業規格A4版とすること。

(3) 会社概要

「第3号様式」を使用すること。

「類似業務の主な実績」については、過去2年間において、国及び地方公共団体、独立 行政法人等から受託した業務について記載すること。

※複数の者が構成するグループで提出する場合は、参加する団体全てについて提出する こと。

(4)業務実施体制書

「第4号様式」を使用すること。

(5) 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

「第5号様式」を使用すること。

※複数の者が構成するグループで提出する場合は、参加する団体全てについて提出する こと。

(6) その他の添付書類

上記 (1) から (5) のほか、企画提案を説明するのに必要な書類があれば添付すること。なお、添付は任意とする。

3 提出部数

- (1) から(4) 及び(6)・・・6部(正本1部、副本5部)
- (5)・・・・・・・・・1部(正本1部)